



05

● コンプレッサーご使用時の注意点



- 機械は水平な位置に停止させ、輪止めなどをしてください。
- 共同作業の場合は合図を励行し、関係者以外の人を近づけないようにしてください。
- ご使用前にはアンロード状態で暖気運転を行ってください。また、運転前には工事中の水抜きのために空運転をしてください。(目安1~2分)
- 加熱部分(排気管周り等)に触れたり、回転部分に巻き込まれたりしないように十分注意してください。
- 内圧のかかっている箇所のキャップやプラグを外すときは機械を停止し、内圧を逃がしてから行い、測定器具などの接続は確実に行ってください。

● コンプレッサーの選定



エアーツールは通常ゲージ圧力を 0.49 ~ 0.69MPa (5 ~ 7kgf/cm²) 間で使用されるよう設計製作されております。エアーツールが作動している間は、各機種毎仕様欄の空気消費量を必要とします。従ってコンプレッサーの空気吐出量は、同時使用エアーツールの空気消費量の和より多くなければなりません。吐出量が不足するとエアーツールの能力低下をおこします。理想的には配管ロス、圧力低下等を加味し、全消費量より 20% 位吐出量の多いコンプレッサーを使用されることが望ましく、一般的にコンプレッサーの吐出量 1m³/min に対するエンジンの馬力は 10 馬力です。余裕のある馬力のコンプレッサーをお選びください。

コンプレッサー

エンジン出力
15 ~ 26PS



PDS55S



PDS100S

クラス呼称		15PS	21PS			26PS		
メーカー		北越	北越	デンヨー	北越		デンヨー	北越
型式		PDS55S	PDS70S	DIS-70SB	PDS90S	PDS90SC	DIS-90SB	PDS100S
タイプ		BOX	BOX	BOX	BOX	BOXアフタクーラ	BOX	BOX
コンプレッサ	形式	スクリュ回転形	スクリュ回転形	1段圧縮油冷式	スクリュ回転形	スクリュ回転形	スクリュ回転形	スクリュ回転形
	空気量 m ³ /min	1.56	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.8
	吐出圧力 MPa	0.69	0.7	0.69	0.7	0.7	0.69	0.69
	潤滑油量 ℓ	8	11	11	11	11	11	11
	エアコックサイズ × 数量	20A×1	20A×2	20A×2	20A×2	20A×2	20A×2	20A×2
エンジン	名称	シバウラ E673L-D	いすゞ 3YC1	クボタ D905-KA	いすゞ 3LB1	いすゞ 3LB1	クボタ 1005-KA	シバウラ 773L
	形式	水冷4サイクル3気筒	水冷4サイクル3気筒	水冷4サイクル3気筒	水冷4サイクル3気筒	水冷4サイクル3気筒	水冷4サイクル3気筒	水冷4サイクル3気筒
	定格出力 PS {kW/min ⁻¹ }	10.5 {14}/3,200	17 {23.1}/3,350	16.2 {22}/3600	18.8 {25.6}/3,150	18.8 {25.6}/3,150	19.1 {26}/3600	18.8 {25.6}/3,150
	使用燃料	軽油	軽油	軽油	軽油	軽油	軽油	軽油
	燃料タンク容量 ℓ	18	28	26	32	28	32	28
寸法	全長 mm	1,300	1,480	1,515	1,480	1,480	1,545	1,460
	全幅 mm	720	750	755	750	750	765	750
	全高 mm	820	865	845	865	865	895	865
乾燥質量	kg	325	435	450	465	475	490	465